

令和4年度旧豊田貯水池利活用事業について

資料1

1 事業目的

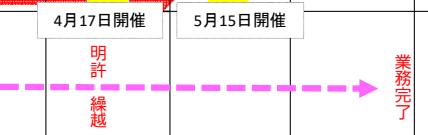
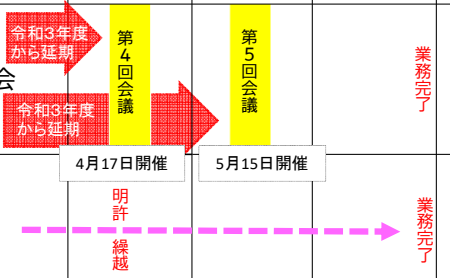
旧豊田貯水池は、約360年にわたりため池及び貯水池としての役割を果たしてきた公有財産であるが、その役割を終えて以降利活用方針が未確定となっているため、その歴史的な価値及び市民共通の貴重な財産であることの重要性に鑑み、将来にわたり旧豊田貯水池の意義や価値を十二分に活かした利活用を検討する。

2 事業概要

旧豊田貯水池利活用検討については、これまでの市の内部での検討や郡山市議会からの提言さらには有識者で構成する「旧豊田貯水池利活用懇談会」での検討内容、令和3年度に開催した市民意見交換会、動植物生態調査、歴史調査の結果をふまえ、令和4年度は、国の動向及び本市まちづくりの方向性との整合性を図りながら旧豊田貯水池の近隣の団体を参集し、各団体のご意見をいただく利活用懇談会及び現地見学会・講演会を実施する。

3 実施状況

種別	内容	令和4年度															
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
現地見学会・講演会、 利活用懇談会	□現地見学会・講演会の開催																
	□懇談会																
本部会	□本部会議																
市民意見 交換会	■市民意見交換会																
各種調査 業務委託	■歴史調査																
公表関係	□市民へ公表																



懇談会開催内容等ウェブサイト公表

10月23日開催

11月8,19,27日開催

8月2日開催

現地見学会・講演会

利活用懇談会

利活用懇談会

利活用懇談会

本部会議

本部会議

旧豊田貯水池利活用検討に係る令和4年度各種事業の進捗状況について

資料2

旧豊田貯水池現地見学会および講演会の開催について

開催目的

広く一般の方々に旧豊田貯水池をご覧いただき、旧豊田貯水池の歴史について知ってもらうために、旧豊田貯水池現地見学会および講演会を開催した。

参加者決定方法

- 周知期間：令和4年9月9日からウェブサイトに掲載
- 周知方法：広報こおりやま、市ウェブサイト、ザ・ウィークリー、チラシ等
- 申込受付期間：令和4年10月3日（月）から令和4年10月14日（金）
- 申込方法：電子申請、F a x 及びメール
- 対 象：こおりやま広域圏在住の方

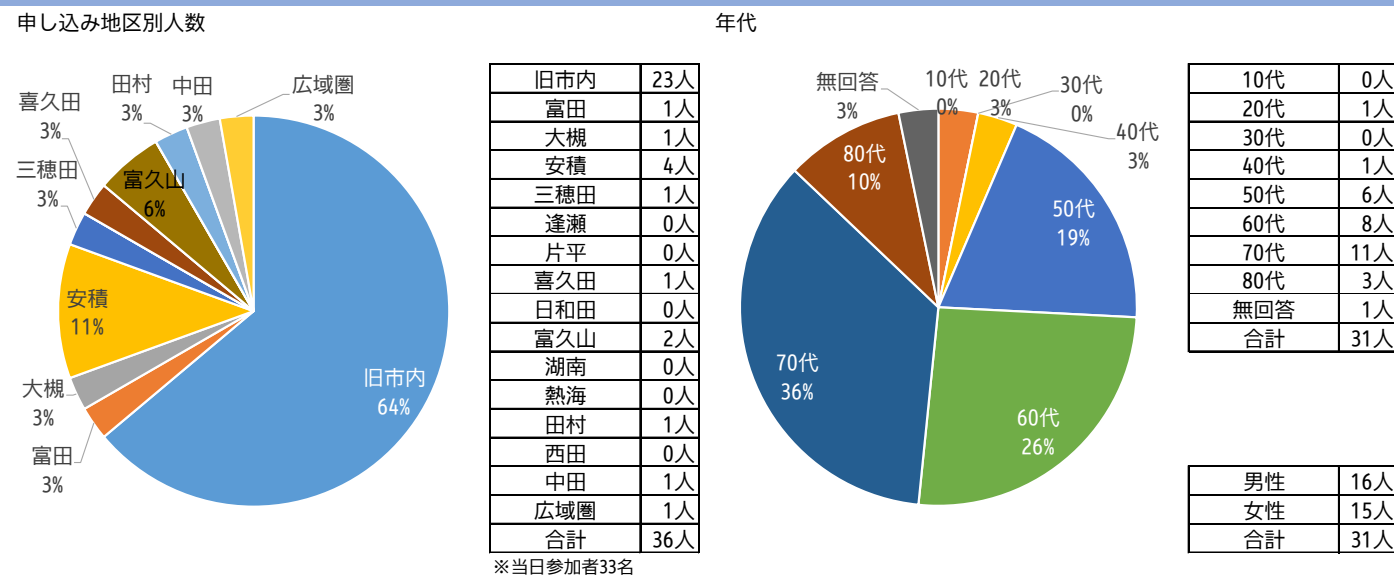
開催概要

- 開催日時：令和4年10月23日（日）午後1時30分から午後3時30分
- 開催場所：旧豊田貯水池および郡山市上下水道局5階大会議室
- 参加人数：33名

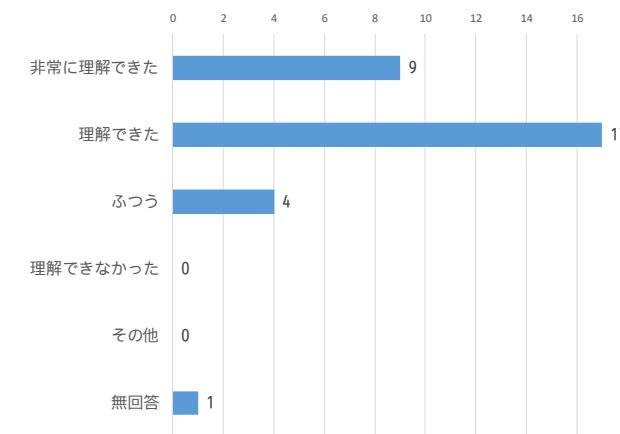
開催内容

- 郡山市から
- 講演会
 演題 「旧豊田貯水池の歴史」
 講師 日本大学工学部 土木工学科 准教授 知野泰明氏
- 現地見学

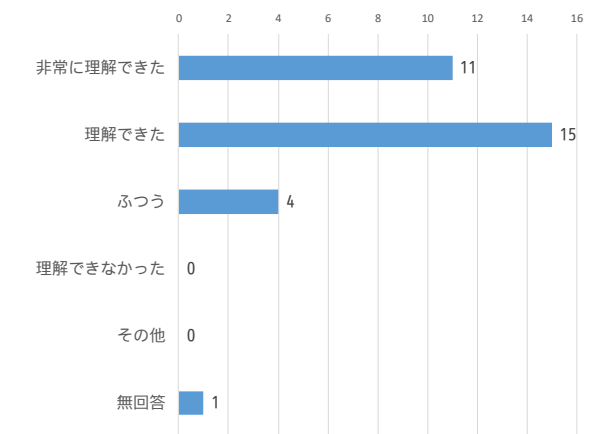
アンケート結果について



旧豊田貯水池の歴史についてご理解いただけましたか。



旧豊田貯水池の経過についてご理解いただけましたか。



旧豊田貯水池の今後の利活用についての意見

- 実際に見学して、その広さに驚きました。
- これだけ広い土地は市街地にめったに出ないので大事に使ってほしい。
- 大変広い敷地であるが、安積疏水の遺構がいろいろと残っていることから、歴史的景観を考慮しながら利活用を考えていただきたい。
- 豊田貯水池、郡山の水道の歴史・郡山市の成り立ち等、もっともっと市民の人々に知ってもらえるよう広報してほしい。
- いまある自然を守り、水道の歴史を学び市民が楽しめる場所に。
- 樹齢300年の松は残すようにしていただきたい。
- 自然を身近に感じることでできる場所として、環境学習に利活用されることを願います。
- SDGs のゴールをふまえ、グリーンインフラとしての活用を進めていただきたい。
- 都市計画マスタープランの「歴史と緑の生活文化軸」という基本路線に沿って、文化施設や開成山公園、麓山地区の公園とも有機的な関係性を保ちつつ、役割を分担し、利活用をご検討いただきたい。
- 利活用が決定するまでの間、遊歩道を整備して市民に開放していただけると旧豊田貯水池への理解も深まるかと思えます。
- 12万トンの貯留機能を活かさない活用はありません。
- 中心部を利用して音楽を楽しむ場やイベントなど多様な活動、事業を行える場としてはどうか。



講演会



推定樹齢 300 年の松の前にて



集合写真

旧豊田貯水池利活用懇談会

開催目的

旧豊田貯水池の利活用について、市議会の提言において「市民の幅広い意見を把握しながら、十分な議論と意見の反映を通し、慎重に検討していくこと」とあったこと、また市民意見交換会において近隣住民の方々の意見を参考にすべきとの意見があったことから、これまで意見聴取の機会がなかった旧豊田貯水池近隣の町内会、商店街等の団体を参集し、実際に現地を見学していただき、率直な意見を聴取することを目的とする。

開催概要

開催日時	参加団体	開催場所
令和4年11月8日(火) 午後2時～午後3時30分	麓山商店会 2名 長者通り商店街 2名 合同庁舎通り商店街 2名 計6名	上下水道局5階 会議スペース
令和4年11月19日(土) 午後2時～午後3時30分	日本野鳥の会郡山支部 3名 郡山水と緑の案内人の会 3名 計6名	上下水道局5階 会議スペース
令和4年11月27日(日) 午後2時～午後3時30分	上麓山自治会 2名 一本松町会 2名 長者第一町会 2名 鶴見坦町内会 2名 計8名	上下水道局5階 大会議室

開催内容

- 郡山市から
 - 旧豊田貯水池の歴史
 - 郡山市都市計画マスタープランでの位置づけ
 - グリーンインフラについて及びこれまでの検討経過について
- 現地見学
 - 推定樹齢300年の松
 - 安積疏水引入れ水路
 - 内法の石垣
- 懇談

各団体からの意見

○令和4年11月8日(火)

団体名	意見
麓山商店会	<ul style="list-style-type: none"> 耐震万全な避難所としても使用可能なアリーナ的なもの 現総合体育館は内環状線から進入できる駐車場に 石積みなども活かしながら段違いのランニングゾーン・野外ステージの設置 一般の方や年配者の話など、いろいろな意見を聞きながら今後の利活用について検討してほしい
合同庁舎通り商店街	<ul style="list-style-type: none"> 食事や喫茶のできる店舗の設置 一般市民が食事や喫茶を楽しんでもらえる「憩いの森」
長者通り商店街	<ul style="list-style-type: none"> ファイアーボonzの本拠地(アリーナ) 周辺を一周できるランニングコース 開成山から緑地をずっと歩けるようなコース バーベキュー広場みたいなもので仮設の炊き出しができるような場所 内環状線の両隣を駐車場にして、体育館側の奥に建物 地域の価値が上がるようなもの 大きな商業施設、例えばイケア・コストコあたりを誘致 商業施設ができると街の価値は上がって人口は増える



東側レンガ造引出口



推定樹齢300年の松の前にて



懇談会

○令和4年11月19日(土)

団体名	意見
郡山水と緑の案内人の会	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い都市づくりのため、災害に対応できる空き地としての活用 ・災害時には周辺住民の避難所として対応可能な広場、また迅速な仮設住宅の設置場所に ・コロナ対応のため広さに余裕のある避難所の設置 ・安全安心な視点を一番に考えることが大切 ・緑を無くしてはならない ・安積疏水引入水路はぜひ残し、そこに解説付きの看板を設置してほしい ・水と緑の案内人の会、ボランティア団体が常駐できる多目的設備の設置 ・郡山の発展の礎は宿場町の歴史からと思っているが、その面影が一つも残っていないことから、宿場町郡山を伝えられる施設を造ってほしい ・郡山の歴史の流れを脈々と伝えていくことができる遺構が欲しい
日本野鳥の会郡山支部	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の避難場所や防災拠点としても活用できるものに ・街中でカッコウが鳴いているということは素晴らしい環境 ・貯水池は次世代のために残すべき歴史的遺産 ・人と自然、過去と今を結びつける学習の場として確保してほしい ・生物多様性を守って自然と触れ合える水と緑の公園のようなイメージ ・現況のヨシと生物多様性の保全を重視し、安積開拓、安積疏水の歴史を次世代に伝えていくものとして残したほうがいい ・開成山公園と21世紀記念公園があって、その真ん中に旧豊田貯水池という位置関係にあることから、各々に売店施設を置くのではなく、3つを有機的に繋げて旧豊田貯水池は静かな場所とするのもよい ・開成山公園は開成山公園の役割、安積開拓といった特性があり、一方21世紀公園は「花・緑・水」を強調している公園。それとは役割が違ふものとして、旧豊田貯水池は「水」を強調してほしいし、また郡山発展の歴史を知る場として残していったらどうか ・SDGsのグリーンインフラの視点で雨水の活用をしてほしい

○令和4年11月27日(日)

団体名	意見
上麓山町内会	<ul style="list-style-type: none"> ・ハコモノなどは作らず、手つかずで残し、次の世代の人たちに考えてもらったほうがよい。自然のまま、旧貯水池の周りを散策できる程度にして、次の世代にバトンタッチするのも必要ではないか ・長いスパンで、これから10年、20年、30年とおいてもいいから、その中で考えてほしい ・郡山市民にここにこれだけの広さのものがある、ということをごんごん見せていけば、いい意見が出てくるのではないかと。それから活用方法を決めてはどうか ・これから人口が減少して下支えしてくれる若い人がいないのに、ハコモノはいらない
一本松町内会	<ul style="list-style-type: none"> ・明治45年の安積疏水引入水路など、先人たちの素晴らしい遺産を残しておいてほしい ・とりあえず残しておいてはどうか。将来何かを作る時に、いかようにも活用できる ・公園として残してほしい。街中の広い敷地として、神宮外苑や代々木公園、セントラルパークが理想である ・小中学生にも見てもらって意見を聞いてはどうか
長者第一町内会	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽堂、音楽専門の施設を作してほしい ・防災関係の施設としてシェルターに ・高齢者向けアパートを建てて、管理者を置いて健康状態をチェックしてくれる施設 ・交通の便が悪くなることからショッピングセンターだけは作ってほしくない ・麓山地区から開成山にかけて様々な文化・体育施設があるが、それらを取りまとめるような構想のもとに利活用してはどうか ・子ども向けの自転車が乗れる自然公園にして、親子で楽しめる場所に
鶴見坦町内会	<ul style="list-style-type: none"> ・何もしないで置いておくのはもったいない ・子どもたちがソフトボールや野球ができるような広場に ・近所に住む立場から、我々も中に入って楽しめるような、散策できる場所に



郡山市上下水道局展望室から



安積疏水引入水路



懇談会



ヨシ群落



内法の石垣



懇談会